



2018年(平成30年)12月号  
中野区立江原小学校 学校便り  
校長 福田 豊 児童数 486名

### 学校教育目標

自立し、共に生き、平和を求める子  
『かしこく』『やさしく』『たくましく』

## 研究発表会から展覧会へ

本校では、昨年度より中野区教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校として、**算数科**の研究を行ってきました。11月16日(金)に**研究発表会**を実施し、1・3・6年・わかば学級で**公開授業**を実施しました。

その後、体育館にて低・中・高学年・わかば分科会に分かれて、**意見交換会**を行いました。これまでの授業の工夫として、一単位時間の学習の流れが子どもに分かるよう、子どもの発言を吹き出しに書く等、**黒板の書き方を工夫**しました。また、話し合う場面を設定したり、**電子黒板等のICT機器を活用**したり、ノートに振り返りを書かせたりと、**手立てを工夫**しました。それらの指導実践について、**参会された方々と活発に意見を交換**することができました。

そして、研究発表後の全体会の結びに、明星大学教育学部教育学科准教授の北島茂樹先生から「子どもの学ぶ過程を重視した自律的学習者の育成に向けて」という演題でご講演をいただきました。

講演の冒頭で、現代社会は情報化社会であり、**VUCAの時代**と言われています。**VUCA**とは、「Volatility (不安定さ・激動)」、「Uncertainty (不確実性)」、「Complexity (複雑性)」、「Ambiguity

## 校長 福田 豊

(曖昧さ・不透明性)」と、未来の様子を描写しています。我々の世界は、ますます予測困難で統制不可能になりつつあることを警告しています。

社会の仕組みが大きく変容し、これまでの価値観が根本的に見直されつつある中、こんな時代に生き、社会に貢献していくには、想定外の事態に遭遇した時に、そこに存在する問題を発見し、それを解決するための道筋を見定める能力が求められます。

生涯にわたって学び続ける力、主体的に考える力をもった人材は、学ぶ者からみて、受動的な教育の場では、育成することができません。そこで、本校のような手立てがとても有効である、ということを力説していただきました。この研究を算数科のみならず、他の教科に活かして指導してまいります。

現在、リニューアルする体育館での**展覧会**に向けて、取組を始めています。個人の作品のみならず、リサイクル品を素材とした**学年共同制作**や、高学年の**アートガイド**の取組など、子どもがより主体的にかかわるよう、取り組んでまいります。

展覧会につきましても、保護者・地域の皆様の多大なるご協力をよろしくお願いいたします。

## 12月行事予定

生活指導目標

### 物を大切にしよう

☆11/26～12/7 体づくり(持久走)  
3日(月) 全校朝会 委員会活動  
4日(火) 音楽集会 個人面談③  
5日(水) 区研究会のため、特別時程4時間授業  
プラネタリウム(わかば)  
6日(木) 社会科見学(4年) 個人面談④  
7日(金) 個人面談⑤ エコプロ(5年)  
8日(土) 土曜公開日 もちつき(わかば)  
10日(月) 全校朝会 クラブ活動  
13日(木) ～15日(土) 展覧会  
17日(月) 振替休業日

18日(火) 全校朝会  
19日(水) 小中連携教育協議会  
20日(木) 児童集会 避難訓練 PTA 運営委員会  
21日(金) 社会科見学(6年)  
25日(火) 全校朝会 安全指導日 クリーン日(大掃除)  
給食終了

※個人面談日は4時間授業、13時20分頃に下校。

### 12月26日(水)～1月7日(月) 冬季休業日

1月8日(火) 全校朝会 書初め① 安全指導日  
4時間授業 給食なし